

令和5年度

看護 しずおか

vol.2



いのちをまもるプロとして

特集1 令和5年度 公益社団法人 静岡県看護協会 定時総会

特集2 2023年 静岡県「看護の日・看護週間」記念行事

特集3 仲良く頑張る親子で看護職

会員数

22,051 名

(令和5年7月1日現在)

●保健師 …… 497名 ●看護師 …… 20,121名
●助産師 …… 860名 ●准看護師 …… 573名

予定されている研修・行事等については、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止あるいは変更することがありますので、ご了承をお願いいたします。ホームページでご確認ください。



公益社団法人 静岡県看護協会

静岡県看護協会

検索

<https://www.shizuoka-na.jp/>

【静岡県看護協会】
お気軽にご利用ください



令和5年度 公益社団法人 静岡県看護協会 定時総会



令和5年6月23日(金)公益社団法人静岡県看護協会定時総会をグランシップ中ホールにて、出席者273名、委任状の提出16,325名で開催されました。

開会式では、渡邊会長から「3年以上に渡る新型コロナウイルス感染症は、先月5月8日から2類から5類へ移行され、様々な生活制限が緩和されました。しかしながら、まだまだ終息していません。引き続き基本的な感染対策を行い、事業に取り組んでまいります。現在もなお、コロナ禍での対応にご尽力していただいているすべての皆様へ、感謝と敬意を表します。本総会は、数年ぶりに対面での開催といたしました。皆様方と直接お会いできることをうれしく思います。

令和5年度は、重点事業に加え看護職の処遇改善や看護補助者の確保、タスク・シフト/シェアの推進と関連する特定行為研修修了者の増加と支援に向け、

関係団体と連携協働しながら取り組んでまいります。令和4年度からの県受託医療的ケア児等支援センター事業や、本年4月に開講した感染管理認定看護師教育B課程は、関係者のご尽力により順調に進捗しております。最後に、本総会締結後に会長の任期を終える事となりました。平成29年6月から日本看護協会の地区理事・本会会長として皆様の声を反映し、事業達成に向け、注力して参りました。予期しない新型コロナや県内での災害への対応は、想像を絶する大変な事でしたが、皆様のご支援やご協力で乗り越えることができました。すべてのみなさまに感謝申し上げます。新会長にバトンをつなぎ、看護の量と質の確保、働き続けられる職場づくり等皆様とともに事業を進めてまいります。」とあいさつがありました。

3職能から議長団が選出され、議案第1～3号・報告第1～6号について議事が進められ、すべてが承認されました。会場からは、3点の質問やご意見が出されました。

今年度の重点事業

- 1 地域包括ケアを支える
看護機能連携体制の強化
- 2 看護管理者の看護政策力の強化
- 3 看護職の人材育成と役割拡大の推進
- 4 看護基礎教育制度改革の推進
- 5 ヘルシーワークプレイスの推進・強化
- 6 災害(自然・感染等)発生時における
危機管理体制の充実



議事



開会式



静岡県看護協会会長表彰式



受彰者

令和5年度役員紹介



会長
松本 志保子



副会長
鈴鹿 和子



副会長
横山 直司



専務理事
青木 春美



常務理事
櫻井 郁子



常務理事
松井 順子



保健師職能理事
杉山 眞澄



助産師職能理事
滝澤 文恵



看護師職能理事
中澤 範子



看護師職能理事
戸田 美也子



准看護師理事
永井 小百合



賀茂地区理事
後藤 互



熱海・伊東地区理事
齋藤 清江



東部地区理事
大沼 以恵



富士地区理事
河野 由佳子



静岡地区理事
岩崎 厚子



志太・榛原地区理事
山梨 美鈴



中東遠地区理事
増田 良江



西部地区理事
江上 直美



学識経験者理事
高橋 邦典



学識経験者理事
中村 光央



学識経験者監事
櫻田 和秀



監事
遠藤 さよ子



監事
武田 恵子



かんごちゃんと一緒に



受付



旧役員



松本新会長

静岡県「看護の日・看護週間」記念行事

公益社団法人日本看護協会は「看護の日・看護週間」事業の一環として、広く一般の方々に「看護の日」を周知するため、2021年度から「看護の日」ロゴマークなどをデザインしたPRバスの運行を開始しました。

2023年5月8日(月)～12日(金)に、東海・北陸・近畿地区の15府県をPRバス3台が走行し、看護の仕事や魅力をアピールする活動が行われました。

静岡県内のバス走行は、初日の5月8日(月)。当日は、未明まで大雨でしたが、開始時刻には快晴となりました。朝日を浴びたPRバスの姿に、看護の明るい未来を予感して記念行事がスタートしました。



今年のテーマは「未来につなげよう、看護のこころ」

若い人たちに、看護のすばらしさ・魅力・やりがいを伝えたいという思いを込めたテーマです。PRバスの走行に合わせ、4つの地点でイベントを行いました。

1 静岡県庁でPRバス出発式

県庁本館前に看護職・看護協会職員・県庁職員、約90名が集合。

渡邊会長・森副知事からのご挨拶、「看護宣言」の唱和、テープカットで祝福。

この日、かんごちゃんがデビュー、純白の愛らしい姿が大好評でした。





2 静岡市内走行～静岡県看護協会(エスパティオビル西側)

看護協会・看護連盟職員がPRバスを歓迎し、賑やかに写真撮影。

3 東名高速道路～掛川インター～ 中東遠総合医療センター「ことり保育園」

保育園児約30名と病院職員による歓迎、園児たちは記念グッズを手にかんごちゃんとの触れあいを楽しみました。



4 掛川～常葉大学附属菊川高等学校 ～袋井・磐田・浜松市を走行し愛知県へ

看護の進路を目指す生徒77名が参加して「出前授業」を実施

- ① 看護の魅力発信：講師(卒業生ナース・助産師・フライトナース・訪問看護)
- ② プチ看護体験：聴診、防護具着脱、VR機器による高齢患者入院体験
- ③ 看護にまつわるクイズに挑戦



参加した高校生から「楽しく学べた」「実体験のお話が心に響いた」「看護師になりたい気持ちが高まった」などの感想がありました。ナイチンゲールの時代から200年以上の時を超え大切に育ててきた「看護のこころ」、これからの未来につながっていくと確信しました。そして、看護職の私たちにその役割が託されていることも実感しました。今回の記念行事にかかわってくださった皆様、看護現場でご活躍の皆様、ご支援ご協力いただきありがとうございました。これからもよろしくお願いいたします。

親子で看護職

7月第4日曜日は「親子の日」です。親と子の関係を見つめて、生をうけたことを感謝できる社会を築くことを目的に2003年に制定されました。県内で働く看護職親子を紹介します。

沼津市立病院
看護師 杉山 晴美



① 看護職を選んだ理由

自分の入院をきっかけに看護師への憧れを抱き、中学2年生の時、担任の先生に看護師の道へ導かれました。

② 仕事の魅力・やりがい

救命救急センターや放射線科内視鏡室という職場で、日々刺激を受けています。また「あなたがいてよかった」「ありがとう」と言ってもらえると、励みになります。

③ 親から子へのメッセージ

小学生までは「絶対に看護師にならない」と言っていたのに、突然「看護師になりたい」と言われ、驚きました。その反面嬉しくもありました。健康に気を付けて、仕事を続けてほしいと思います。

沼津市立病院
看護師 杉山 遥香



① 看護職を選んだ理由

幼少期から、退院した患者さんから声を掛けられ、お礼を言われている母の姿を目にしてきました。また、近所の人々が倒れた時の母の対応を見て、看護師を目指そうと思いました。

② 仕事の魅力・やりがい

患者さんから「あなたに救われた」と言われたときはこの仕事を選んでよかったと思いました。患者さんを多方面からアセスメントでき、傍にすることができる点は、看護師の魅力だと感じます。

③ 子から親へメッセージ

父が単身赴任で不在のなか、仕事に子育て大変だったと思います。これから恩返しができるよう頑張ります。

静岡県中部健康福祉センター
(静岡県中部保健所)
保健師 大石 かおり



① 看護職を選んだ理由

人々の健康や生活、社会などの様々な問題に関わりたと思いました。

② 仕事の魅力・やりがい

コロナ対策では刻々と変化する感染状況、医療体制への影響、施設内クラスターなど多くの課題が生じ、体制や業務内容を検討し対応する日々でした。先輩や同僚、関係機関の方々に支えていただき感謝しています。

③ 親から子へのメッセージ

コロナ禍での看護学生、総合病院への就職は心配もありましたが、看護に取り組む姿に感謝しています。これからも「気づき・考え・実践」を積み重ねていくことを期待しています。

藤枝市立総合病院
看護師 大石 温己



① 看護職を選んだ理由

母からの勧めと、専門知識を持ち人の役に立てる職業に就きたいと思い看護師になりました。

② 仕事の魅力・やりがい

患者さんからの「ありがとう」という言葉や、患者さんが回復していく姿を近くでみることが魅力であり、やりがいでもあります。

③ 子から親へメッセージ

小さな頃から保健師として働き続ける姿を見てきて、カッコいいなと働く女性として母親として尊敬する存在です。これからも健康に気を付けてお互いに頑張りましょう。

静岡赤十字病院
助産師 八木 貴子



地方独立行政法人静岡県立病院機構
静岡県立こども病院
看護師 八木 咲音

① 看護職を選んだ理由

小学生の時、2ヶ月入院しました。わがままばかり言っていた私に根気よく関わってくれた看護師さんの姿を見て、私もこの仕事に就きたいと思いました。

② 仕事の魅力・やりがい

患者さんと同じ目標を持ち、それに対して患者さんが望む結果が出せた時、この仕事のやりがいと魅力を感じます。

③ 親から子へのメッセージ

大変な時に支えてくれるのは、同僚です。同期・先輩・後輩との関わりを大切に、いつもの笑顔と元気パワーで看護師として長く働いて欲しいです。
母はいつでもあなたの1番の味方です！

① 看護職を選んだ理由

助産師として赤ちゃん和家人を一番に考えて働く母の姿を見て、幼い頃から看護職を目指していました。

② 仕事の魅力・やりがい

働き出したばかりですが、可愛い子どもたちに元気をもらっています。先輩方に教えていただきながら日々学んでいます。

③ 子から親へメッセージ

助産師を続けながら最期まで祖母を介護した母は強く優しく、今も昔も憧れます。学校行事には両親で必ず参加してくれて感謝しています。これからも、悩みの相談や嬉しかったことの報告を聞いてください。

静岡市立静岡病院
看護師 太田 明子



静岡市立静岡病院
看護師 太田 有紀

① 看護職を選んだ理由

子どもの頃から世話好きで、病院に勤めていた母やマンガの主人公に憧れたのがきっかけでした。

② 仕事の魅力・やりがい

人に関わる仕事にやりがいを感じます。自分の関わりが患者さんから本音を引き出したり、笑顔にしたり、考えるきっかけになったり、状況により対応を変化させる所に面白さを感じます。

③ 親から子へのメッセージ

看護師の仕事はいいことばかりではないけれど、素敵な仕事。いつも応援しています。

① 看護職を選んだ理由

母が楽しそうに仕事の話をする姿を見て、自分も自然と看護師になる進路を選んでいました。

② 仕事の魅力・やりがい

就職して10年手術室で知識や技術を学びながら、患者さんの痛みや不安を少しでも取り除きたいと考え手術室看護をしてきました。今年から重症系の病棟で同僚に助けてもらいながらも楽しく仕事をしています。

③ 子から親へメッセージ

定年退職しましたが、これからは無理せず自分の好きなことをいつでも楽しんで、元気でいてほしいと思っています。

令和5年度 日本看護協会通常総会の報告

代議員 大庭 富美子

6月7日千葉県幕張メッセにおいて、令和5年度日本看護協会通常総会が4年ぶりに対面で開催されました。

福井トシ子会長のご挨拶では、3年間以上に及ぶコロナ禍対応、看護職の処遇改善、人材確保の基本指針の見直し等について話されました。そして、日本看護協会は皆様それぞれの職場で、看護職が働きに見合った処遇を得ながら、存分に力を発揮できる労働環境の実現に向けて、これからも現場の声に耳を傾け、職能団体として国民の健康に資する政策実現に向けて邁進すると述べられました。



令和4年度事業報告、決算報告、令和5年度重点政策・重点事業並びに事業計画等の報告後の質疑においては、医療・介護施設や地域においての人材不足や教育、キャリア支援について、看護職の処遇改善や働き方改革、法改定による災害支援ナースの育成等々多くの質問、意見、要望が挙がりました。職場では、保健師・助産師・看護師・看護補助者不足は切実な問題であり、人材の確保と育成に関して、法の改正や制定を望む声が多く、それにより看護職の重要性や認知度を高め、国民に多くの理解が得られるのではないかと意見もありました。

今回総会に参加させていただき、現場は日々過酷な状況から抜け出そうともがきながらも、人々の健康のため頑張っているということ、そして日本看護協会では、現場だけでは解決できない課題を職能団体として戦略的に取り組み続けていることを、改めて体感することができました。会員である私たちは、現場で声を上げ看護協会に協力していくことが重要であり、その先に人々の健康を支え、専門職として誇りを持ち、生き生きと働き続けられる未来があるのだと実感いたしました。

令和5年度 第1回定時理事会報告

■開催日時 令和5年5月23日(火)

■会場 静岡県看護協会 第1会議室

出席：理事 18名 監事 2名 オブザーバー 3名

欠席：理事 2名 監事 1名

定款第38条に基づき、定足数12名を満たしていることを確認

1. 協議事項 (すべての事項について承認される)

- 1) 令和4年度 事業報告(案)
- 2) 令和5年度定時総会(案)について
 - (1) 議案第1号 名誉会員の推薦
 - (2) 議案第2号 令和5年度改選役員及び推薦委員会委員の選出
 - (3) 議案第3号 令和6年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出
 - (4) 議案第4号 令和4年度決算書(案)及び監査報告
- 3) 令和5年度静岡県看護協会定時総会の運営方法の変更(案)について
- 4) 令和5年度静岡県看護協会会長表彰候補者(案)について

2. 報告事項

- 1) 令和5年度静岡県委託事業の受託について
- 2) 令和5年度行政機関・関係団体役員・委員の就任状況について
- 3) 令和5年度会費納入状況
- 4) 監査規程の改正について

ファーストレベル研修を受講して

林 公和

私にとって、本研修の受講は、管理について学ぶだけではなく専門職としての看護師の在り方を見つめ直す機会になりました。研修では、法律や組織作り、人材育成などを管理的視点で考え、組織としてどうしたら質の良い看護が提供できるかを学ぶことができます。また、様々な施設から受講者が集まるため、情報交換ができ同じ立場として思いを共有できたことも私の糧となりました。今後は、スタッフと共に成長できるように、この学びを実践に活かしていきたいと思います。



令和5年8月・9月申込開始の研修紹介

No	研修名	開催日	申込期間
2	がんとともに生きる人を支える看護	10/6(金)	8/1～8/10
3	生活を支える摂食嚥下リハビリテーション看護 －看護職の果たす役割－	10/31(火)	8/1～8/10
5	その人らしい人生の実現に向けた意思決定支援	11/15(水)	9/1～9/10
18	《実技が学べる》感染予防の基本と誤嚥を予防する 食事介助の基本【JNAオンデマンド研修】	11/29(水)	9/1～9/10
38	効果的なプレゼンテーション技法	11/18(土)	9/1～9/10
63～65	新人看護職員指導者研修	研修責任者研修 教育担当者研修 実地指導者研修	10/19(木)～ 8/21～8/31

第12回静岡県看護学会演題申込開始のお知らせ

期間 9/1(金)～9/15(金)

是非、あなたの看護を学会で発表してください

一般参加申し込み11/1(水)～

詳細はホームページでお知らせします

災害ボランティアナース育成事業がスタートします

静岡県看護協会では、令和3年7月の「伊豆山土石流災害」、記録的大雨による浸水被害等の発生を憂慮し、静岡県医療局地域医療課の災害ボランティアナース育成事業補助金を受け、行政、関係機関と協力し、救護所や福祉施設等で活動できる災害ボランティアナース育成と登録制度に取り組みます。

《事業内容》

- ・ 育成研修に向けて行政・郡市医師会・ナースセンター等と連携し開催を進めます。
- ・ 研修対象者は、クリニック・訪問看護ステーション・福祉施設等に勤務する看護師や潜在看護師です。
- ・ 研修内容は、救護所の役割と救護所における看護職の役割、トリアージと応急処置、行政や関係機関の要望に合わせた内容で、講義と演習です。
- ・ 受講修了者は、今後の活動に向けて行政が実施する登録制度へ参加をお願いします。

予定では、東部(三島市)、中部(藤枝市)、西部(掛川市)の3市と協議し、開催します。地元の方
はぜひ研修へご参加ください。

事業部 山田 愛子



「静岡県版看護業務効率化アワード2023」を募集します

皆様の施設で、看護業務効率化のために行っている身近な取り組みはありますか？

今年度、静岡県看護協会では静岡県内の医療機関・介護保険施設・訪問看護ステーション等において業務効率化推進を目的に「静岡県版看護業務効率化アワード2023」を開催します。

日頃、効率化において頑張っていることを発表してみませんか？些細なことでも構いません。この機会に是非お申し込みください。

優れた取り組みについては、選定委員会で選考し発表・表彰をいたします。

詳細は、静岡県看護協会ホームページ「お知らせ」をご確認ください。

多くの皆様のご応募をお待ちしております。

静岡県版 看護業務効率化アワード2023 募集要項	
募集期間	2023年7月4日(水)～9月30日(日)
募集対象	医療機関・介護保険施設・訪問看護ステーション等において、最近3年以内に関与業務の効率化に成果・効果を出している取り組みなど(詳細は裏面)
選考期間	2023年10月～11月
応募方法	静岡県看護協会ホームページTOPページより、「お知らせ」➡アワードをご確認の上必要な用紙をダウンロードの上お申し込みください
受賞決定	受賞は委員会にて選考し12月(予定)に通知いたします
表彰式 報告会	令和6年2月3日(日) 静岡県看護協会 第一研修室
お問い合わせ先 公益社団法人 静岡県看護協会 TEL.054-202-1770 〒422-8067 静岡県静岡市東区14番25号 エスパティオ3階 【事務局】 事業部 河合・松井 email jgkns0001@nks.or.jp	

事業部 河合 幸

お知らせ

7月から訪問看護出向研修支援事業・訪問看護職員の病院研修支援事業を開始します

「病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修」準備中(動画撮影の様子)

*せん妄発症のケアを通じて「多職種連携」に取り組みます。
作業療法士と歩行訓練後ACP、退院支援検討場面を撮影。



*「一足先に認知症になった私たちから伝えたい事」では、藤枝市の“本人ミーティング”をする会場で撮影。



野菜作りの畑で作業中の一コマ👉

新型コロナウイルス感染症はじわじわと感染が広がっています。
感染対策として引き続き、来所される方にはマスク着用、手指消毒、健康管理にご協力をお願いしています。
感染状況により各種研修等変更になる場合があります。ホームページで確認をお願いします。

お知らせ

1 移動相談（予約不要）

県下16のハローワーク等に看護職の就業相談員が出向き、就業についてご支援します。お近くのハローワークにお出かけください。下記の日程で実施、湖西以外では求人施設が参加するミニ相談会も実施しています。
開催時間・場所はハローワークにより異なります。ホームページで確認してください。

ハローワーク	下田	伊東	三島	沼津	富士	御殿場	清水	静岡	焼津 (BIViキャン)	島田	掛川	磐田	浜松	浜北	細江	湖西 (新居地域センター)
8月		22日	22日	7日	8日		15日	9日	10日		7日		9日	18日		22日
9月	26日			4日	12日	26日		13日	8日	19日		19日	13日		26日	

2 研修等予定(9月～12月) 費用:無料

詳細はホームページをご覧ください

研修名(定員)	実施施設	実施期日	申込先
再就業研修 (各20名)	静岡県看護協会	9月12日(火)・13日(水)・14日(木)	本所 TEL 054-202-1761
	聖隷研修センター	11月13日(月)・14日(火)・15日(水)	西部支所 TEL 053-454-4335
	三島商工会議所	11月29日(水)・30日(木)・12月1日(金)	東部支所 TEL 055-920-2088
セカンドキャリア セミナー(各50名)	三島商工会議所	10月 4日(水)	本所 TEL 054-202-1761
	静岡県看護協会	10月26日(木)	

3 セカンドキャリアセミナーについて

- 概ね50歳以上の看護職を対象のセミナー
- 豊かな経験を活かし、自分のライフスタイルに合ったセカンドライフについて学びます。
セカンドキャリア実践者の報告もあります。
- 看護職としてお仕事を続けるために、早めに人生設計について考えてみませんか？
- 2030年労働人材クライシスについての報道が増えています。以前から看護職は不足しています。大切な資格を活かして是非お仕事を続けてください。



4 看護の出前授業について

- 「看護の心」普及・啓発事業として、県内小・中・高校へ医療現場で働く看護職が出前授業を行っています。昨年は96回、7,796人が参加し、今年の「看護の日・週間」記念行事には常葉大学附属菊川高等学校で『看護の出前授業』を実施しました(5ページご参照)。
- 命の授業だけでなく、小学生から看護の道についても学びます。早いうちから看護のアピールができることは将来、医療を担う人口を増やすことにつながります。現場の看護職の皆さんのご協力に感謝いたします。

ナースセンターは悩み事相談電話窓口を設置(新人専用の悩み相談電話もあり)しています

平日9:00～16:00 **054-202-1780** / 新人専用の悩み相談 **090-2183-8734** はなしてみよう

(公社) 静岡県看護協会 静岡県ナースセンター



本 所:TEL 054-202-1761 FAX 054-202-1762

東部支所:TEL 055-920-2088 FAX 055-928-5037 下田相談所(毎週木曜日9:00～16:00):TEL 080-2650-0327

西部支所:TEL 053-454-4335 FAX 053-401-3510 天竜相談所(毎週火曜日9:00～16:00):TEL 080-2650-0237

令和5年度災害支援ナース養成研修の“今とこれから”

- 令和5年度災害支援ナース養成研修の募集が6月25日をもって終了しました。
- 県内からの研修申込者257名でした。
集合研修(演習)がありますので、受講者数は最大150名となります。
- 6月末、各施設代表者に受講決定者一覧を送付しました。
- 受講決定者には、ID/パスコードを送付しました。
7月18日～10月31日までに、日本看護協会の「オンデマンド研修」を各自で受講してください。
- 11月～令和6年2月の間に開催する集合研修(演習)を受講してください。
※参加日程は協会から通知します
- 6日間の研修受講後、受講証明書が発行できます。
- 令和6年度からの災害支援ナース養成研修対象者は、各施設代表者からの推薦による看護職を対象とします。研修会の回数は現時点では未定です。
※看護協会は、静岡県と厚生労働省に「災害・感染症医療業務従事者届」を提出します。新たな災害支援ナース養成・派遣の詳細は、看護協会ホームページをご参照ください。

医療安全情報
2023年度 第2弾

医療安全推進のための取り組み

働き続けられる職場づくり推進委員会

咀嚼・嚥下機能が低下した患者に合わない食物の提供(2021年 第2弾 再送)

咀嚼・嚥下機能が低下した患者にオーダーした食種と合わない食物が提供され、患者が窒息した事例が報告されています。

◆報告された事例は、患者の咀嚼・嚥下機能にパンの提供が合わなかったと記載されていた事例です。

オーダーした食種	提供された食物	主な背景
全粥食	パン	システム ・全粥食でオーダーしても、「パン禁止」と入力しないと、献立によりパンが提供されることがあった ・軟菜食の朝食は、パンに設定されていた ・全粥食の遅延食は、食パンが提供されることになっていた
全粥食・軟菜食		
全粥食・一口軟菜食		
軟菜食		オーダーした医師 ・全粥食でも献立によりパンが提供されることを知らなかった ・軟菜食の朝食がパンに設定されていることを知らず、全粥に変更しなかった
低残渣食(主食は粥)		

高齢者・小児の窒息事例が報告されています

- 全粥食・軟菜食などのオーダーでパンが提供される設定は、窒息のリスクを伴うことを認識しましょう。(食事オーダーシステムの改善)
- 窒息は生命の危機的状態であり、心停止に移行する場合があります。そのため、素早く処置を行い窒息を解除することが重要です。(知識の習得)

日頃から窒息発生時の対処を確立し、そのために必要な施設内の対応手順を確認しておきましょう。

参考 公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療安全情報No.170

★クイズに答えると、抽選で10名様にQUOカードが当たる!★



問題

今年の
「看護の日・看護週間」の
テーマは何でしょう?

「Vol.1」のクイズの答え: 富士山

当選者
河合康至様・井上智子様・鈴木聡子様・キラキラ星様・
松本浩美様・松山循様・鈴木久美子様・
渥美加寿子様・ひろちゃん様・小澤敦子様

応募方法

葉書又はメールで①答え②氏名③所属④電話番号⑤〒⑥住所⑦看護しずおかの感想⑧看護協会へのご意見をお書きのうえ、下記宛にお送り下さい。正解者の中から、抽選で10名の方にQUOカード(1000円分)を差し上げます。当選者は「Vol. 3」に掲載します(ペンネーム可)

■葉書の宛先

〒422-8067 静岡市駿河区南町14-25
静岡県看護協会総務部 看護しずおかクイズ係

■メールの宛先

kango@shizuoka-na.jp
又はQRコードから



応募締切日 8月25日(金)

読者の
の
広場

47都道府県
かんごちゃん、かわいいですね

看護に関する
良い情報源となっているので
いつも役立っています



公益社団法人 静岡県看護協会

〒422-8067 静岡市駿河区南町14-25 エスパティオ3階
TEL.054-202-1750 / FAX.054-202-1751 編集責任者: 松本志保子

令和5年7月25日発行